



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 興銀リース株式会社

コード番号 8425 URL <http://www.ibjl.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本山 博史

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 浜本 真矢 TEL 03-5253-6511

四半期報告書提出予定日 平成29年2月9日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	284,644	11.9	15,008	13.2	15,532	13.1	10,456	14.9
28年3月期第3四半期	254,311	△0.3	13,254	3.3	13,728	2.3	9,101	10.1

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 8,695百万円 (△19.3%) 28年3月期第3四半期 10,769百万円 (9.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	245.17	—
28年3月期第3四半期	213.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	1,777,874	137,522	7.5
28年3月期	1,718,720	132,786	7.4

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 133,002百万円 28年3月期 127,033百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
29年3月期	—	30.00	—		
29年3月期(予想)				32.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	350,000	△3.9	18,000	2.4	18,700	0.7	12,000	3.4	281.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	42,649,000株	28年3月期	42,649,000株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	550株	28年3月期	550株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	42,648,450株	28年3月期3Q	42,648,455株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

平成29年2月9日に、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8
4. 補足情報	9
(1) 契約実行高	9
(2) 営業資産残高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、生産・輸出に持ち直しの動きが見られ、引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。民間設備投資は、企業収益の堅調な推移を背景に先行き増加が期待されるものの、米国の新政権下での政策の動向や中国を始めとするアジア新興国経済の先行き等、海外経済は依然として高い不確実性を内包しており、国内企業は慎重な姿勢を継続いたしました。

このような状況のなか、当社グループの当第3四半期連結累計期間のリース、割賦、貸付及びその他の契約実行高の合計は、不動産関連ビジネスの伸長等から前年同期（平成27年12月期）比10.1%増加の811,455百万円となりました。

リース・割賦につきましては、リースの契約実行高は前年同期比23.7%増加の318,767百万円、割賦の契約実行高は同27.6%減少の37,369百万円となりました。金融分野につきましては、貸付の契約実行高は前年同期比5.1%減少の360,958百万円、その他の契約実行高は前年同期比倍増の94,360百万円となりました。

損益状況につきましては、売上高は前年同期（平成27年12月期）比11.9%増加の284,644百万円となり、信用コストが引き続き改善したことなどから、営業利益は同13.2%増加の15,008百万円、経常利益は同13.1%増加の15,532百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同14.9%増加の10,456百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

〔賃貸〕

賃貸の売上高は前年同期（平成27年12月期）比14.4%増加して268,115百万円となり、営業利益は同4.7%増加して12,751百万円となりました。

〔割賦〕

割賦の売上高は前年同期比25.7%減少して7,734百万円となり、営業利益は同18.2%減少して241百万円となりました。

〔貸付〕

貸付の売上高は前年同期比7.4%減少して5,216百万円となり、不動産ファイナンスにおいて貸倒引当金戻入益を計上したこと等から営業利益は同155.2%増加して2,949百万円となりました。

〔その他〕

その他の売上高は前年同期比6.9%減少して3,577百万円となり、営業利益は同14.5%減少して2,321百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、リース、割賦、貸付及びその他の営業資産残高の合計は前期（平成28年3月期）末比5.0%増加の1,660,717百万円となりました。

セグメント別では、リースの残高は前期末比1.7%増加の974,353百万円、割賦の残高（割賦未実現利益控除後）は同8.2%減少の135,405百万円、貸付の残高は同1.4%増加の383,243百万円、その他の残高は同72.4%増加の167,714百万円となりました。

有利子負債残高につきましては、前期（平成28年3月期）末比4.9%増加の1,536,805百万円となりました。

内訳は、短期借入金が前期末比3.0%増加の375,228百万円、長期借入金が同8.7%増加の575,977百万円、コーポレート・ペーパーが同3.1%増加の470,600百万円、社債が同3.3%減少の58,000百万円、債権流動化に伴う支払債務が同3.8%増加の57,000百万円となりました。

また、純資産合計は137,522百万円、自己資本比率は7.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成28年5月11日に公表いたしました数値より変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	49,443	22,138
受取手形及び売掛金	457	663
割賦債権	147,820	135,694
リース債権及びリース投資資産	841,987	802,835
営業貸付金	225,006	207,576
その他の営業貸付債権	152,926	175,666
営業投資有価証券	97,283	167,714
賃貸料等未収入金	5,109	3,597
有価証券	73	55
繰延税金資産	1,102	955
その他の流動資産	33,700	45,016
貸倒引当金	△887	△702
流動資産合計	1,554,022	1,561,212
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	116,233	171,414
賃貸資産前渡金	76	573
賃貸資産合計	116,310	171,987
社用資産		
社用資産	3,133	3,028
社用資産合計	3,133	3,028
有形固定資産合計	119,443	175,015
無形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	131	103
賃貸資産合計	131	103
その他の無形固定資産		
のれん	203	177
ソフトウェア	3,663	3,404
その他	600	557
その他の無形固定資産合計	4,466	4,139
無形固定資産合計	4,598	4,242
投資その他の資産		
投資有価証券	26,289	27,461
破産更生債権等	10,393	5,040
繰延税金資産	2,462	2,149
その他の投資	4,889	4,669
貸倒引当金	△3,380	△1,918
投資その他の資産合計	40,655	37,403
固定資産合計	164,697	216,661
資産合計	1,718,720	1,777,874

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,961	40,150
短期借入金	364,415	375,228
1年内償還予定の社債	20,000	—
1年内返済予定の長期借入金	132,390	146,241
コマーシャル・ペーパー	456,300	470,600
債権流動化に伴う支払債務	54,900	57,000
リース債務	8,861	7,632
未払法人税等	4,412	566
割賦未実現利益	364	288
賞与引当金	626	124
役員賞与引当金	72	9
債務保証損失引当金	36	71
その他の流動負債	23,891	24,825
流動負債合計	1,119,232	1,122,738
固定負債		
社債	40,000	58,000
長期借入金	397,578	429,735
役員退職慰労引当金	27	—
退職給付に係る負債	2,823	2,693
受取保証金	21,640	22,287
その他の固定負債	4,630	4,895
固定負債合計	466,700	517,612
負債合計	1,585,933	1,640,351
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,874	17,874
資本剰余金	16,086	16,086
利益剰余金	84,514	92,411
自己株式	△0	△0
株主資本合計	118,474	126,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,956	7,817
繰延ヘッジ損益	△174	△64
為替換算調整勘定	1,026	△884
退職給付に係る調整累計額	△249	△237
その他の包括利益累計額合計	8,558	6,631
非支配株主持分	5,753	4,520
純資産合計	132,786	137,522
負債純資産合計	1,718,720	1,777,874

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	254,311	284,644
売上原価	225,834	255,943
売上総利益	28,476	28,700
販売費及び一般管理費	15,222	13,692
営業利益	13,254	15,008
営業外収益		
受取利息	4	2
受取配当金	278	358
持分法による投資利益	263	252
投資収益	137	129
その他	152	102
営業外収益合計	836	845
営業外費用		
支払利息	252	203
社債発行費	100	106
その他	9	9
営業外費用合計	362	320
経常利益	13,728	15,532
特別利益		
固定資産売却益	441	0
投資有価証券売却益	1	244
特別利益合計	442	245
特別損失		
投資有価証券売却損	25	—
投資有価証券評価損	26	159
減損損失	—	39
特別損失合計	51	199
税金等調整前四半期純利益	14,119	15,578
法人税、住民税及び事業税	6,001	4,557
法人税等調整額	△1,378	308
法人税等合計	4,623	4,866
四半期純利益	9,495	10,712
非支配株主に帰属する四半期純利益	393	256
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,101	10,456

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	9,495	10,712
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,972	△137
繰延ヘッジ損益	△108	82
為替換算調整勘定	△385	△1,656
退職給付に係る調整額	△20	14
持分法適用会社に対する持分相当額	△183	△319
その他の包括利益合計	1,274	△2,016
四半期包括利益	10,769	8,695
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,429	8,528
非支配株主に係る四半期包括利益	340	167

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	234,425	10,408	5,635	3,841	—	254,311
セグメント間の内部売上高 又は振替高	225	186	206	57	△675	—
計	234,651	10,594	5,842	3,898	△675	254,311
セグメント利益	12,177	295	1,155	2,715	△3,090	13,254

(注) 1. セグメント利益の調整額△3,090百万円には、セグメント間取引消去△220百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,869百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	268,115	7,734	5,216	3,577	—	284,644
セグメント間の内部売上高 又は振替高	137	172	202	69	△582	—
計	268,252	7,906	5,419	3,647	△582	284,644
セグメント利益	12,751	241	2,949	2,321	△3,255	15,008

(注) 1. セグメント利益の調整額△3,255百万円には、セグメント間取引消去△215百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,039百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 契約実行高

第3四半期連結累計期間における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)
貸 貸	ファイナンス・リース	221,369	30.0	205,925	25.4
	オペレーティング・リース	36,403	5.0	112,841	13.9
		257,773	35.0	318,767	39.3
割 賦		51,639	7.0	37,369	4.6
貸 付		380,409	51.6	360,958	44.5
その他		47,465	6.4	94,360	11.6
合計		737,287	100.0	811,455	100.0

(注) 貸貸セグメントについては、第3四半期連結累計期間に取得した貸貸用資産の取得金額、割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(2) 営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前連結会計年度		当第3四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
貸 貸	ファイナンス・リース	841,987	53.2	802,835	48.4
	オペレーティング・リース	116,365	7.4	171,517	10.3
		958,353	60.6	974,353	58.7
割 賦		147,455	9.3	135,405	8.1
貸 付		377,933	23.9	383,243	23.1
その他		97,283	6.2	167,714	10.1
合計		1,581,025	100.0	1,660,717	100.0

(注) 割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。